

令和 8 年度 第 2 回 河内長野市UR南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

書面開催

送付日時：令和 8 年 7 月 14 日

送付方法：電子メール

送 付 先：推進委員 9 名

1. 下記案件（審議事項）のうち、委員の皆さまから賛成または反対の表決をいただく案件については、
別添 Word ファイル『令和 8 年度第 2 回推進委員会書面表決書』表決欄の賛成・反対に○を付けて
いただき、各案件に対するご意見がございましたらお手数ですがご入力の上、書面表決書データ
を電子メールでご返信お願いいたします。

ご提出期日：令和 8 年 7 月 24 日（金）※ご協力お願いいたします

ご 提 出 先：まちデザイン課 森田宛（リンク→ morita-ta@city.kawachinagano.lg.jp）

2. 案件（審議事項：2 ページ目の審議いただく概要をご確認ください。）

案件 1：にぎわい施設配置計画見直し及び周辺施設とのつながりについて（表決あり）

案件 2：Bゾーン北側公園入口付近の見直しについて（表決あり）

<送付資料データ>

○令和 8 年度第 2 回推進委員会資料（書面開催）（本 PDF ファイル全 6 ページ）

- ・第 1 回推進委員会（書面開催）要旨・・・P.1～2
- ・【資料 1】Bゾーン全体配置資料・・・P.3
- ・【資料 2】にぎわい施設等見直し資料・・・P.4～5
- ・【資料 3】Bゾーン北側公園入口見直し資料・・・P.6

○【書面表決書】令和 8 年度第 2 回推進委員会（Word ファイル全 1 ページ）

<各案件の審議いただく概要>

案件 1：にぎわい施設配置計画見直し及び周辺施設とのつながりについて（表決あり）

第 1 回の推進委員会でのにぎわい施設の概要をご説明いたしましたが、公園本体工事における一部遊具見直し部分と配置が干渉しており、にぎわい施設の一体型遊具等との関係性についてもお指摘いただいた次第です。

今回、配置の見直しとにぎわい施設への動線、東側の飛び跳ね遊具や伝声遊具についても検討を重ねましたので、以下の複合的な関係性についてご確認のうえ、委員の皆さまには設計方針に対する表決をいただきたく、ご審議よろしくお願いいたします。

- ・ 前回ご説明しましたとおり B ゾーンのにぎわい施設は、あらゆる年齢層の公園利用者の活動拠点として計画しており、遊び、休憩し、食事をしていただく施設となります。
- ・ にぎわい施設の遊具は一部検討中の部分もありますが、公園本体で見直しました飛び跳ね遊具及び芝生の小山の伝声管、丘上ベンチと一体的な遊び場創造に向けて取り組みます。
- ・ 芝生の小山に設置する伝声遊具は、お互い顔を見ながら話す位置関係（案 A）と、顔が見えない位置関係（案 B）を検討しており、子ども達の遊び方についてご意見をお願いいたします。
- ・ 周囲園路から車イス等でアプローチできるサブ園路を追加し、様々な動線計画による活動の利便性を改善しました。
- ・ P.5 のイメージパースと併せてご確認ください。

ご確認資料：【資料 1 及び 2】本ファイル P.3～5

案件 2：B ゾーン北側公園入口付近の見直しについて（表決あり）

B ゾーン北側に予定していました公衆トイレは、前回ご説明のとおりのにぎわい施設に集約しますので、その空間を含めた入口付近の見直しを行いました。

当初より計画の駐輪場を始め、公園サインウォール、ロングベンチと樹木配置を見直し、公園園路への動線及び既存バス停との関係性についても検討しました。

また、以下の点についても検討しておりますので、ご審議よろしくお願いいたします。

- ・ 隣接こども園の西側（左側）外壁室外機を目立たなくするため、高木を配置し目隠しとして有効とすることとします。

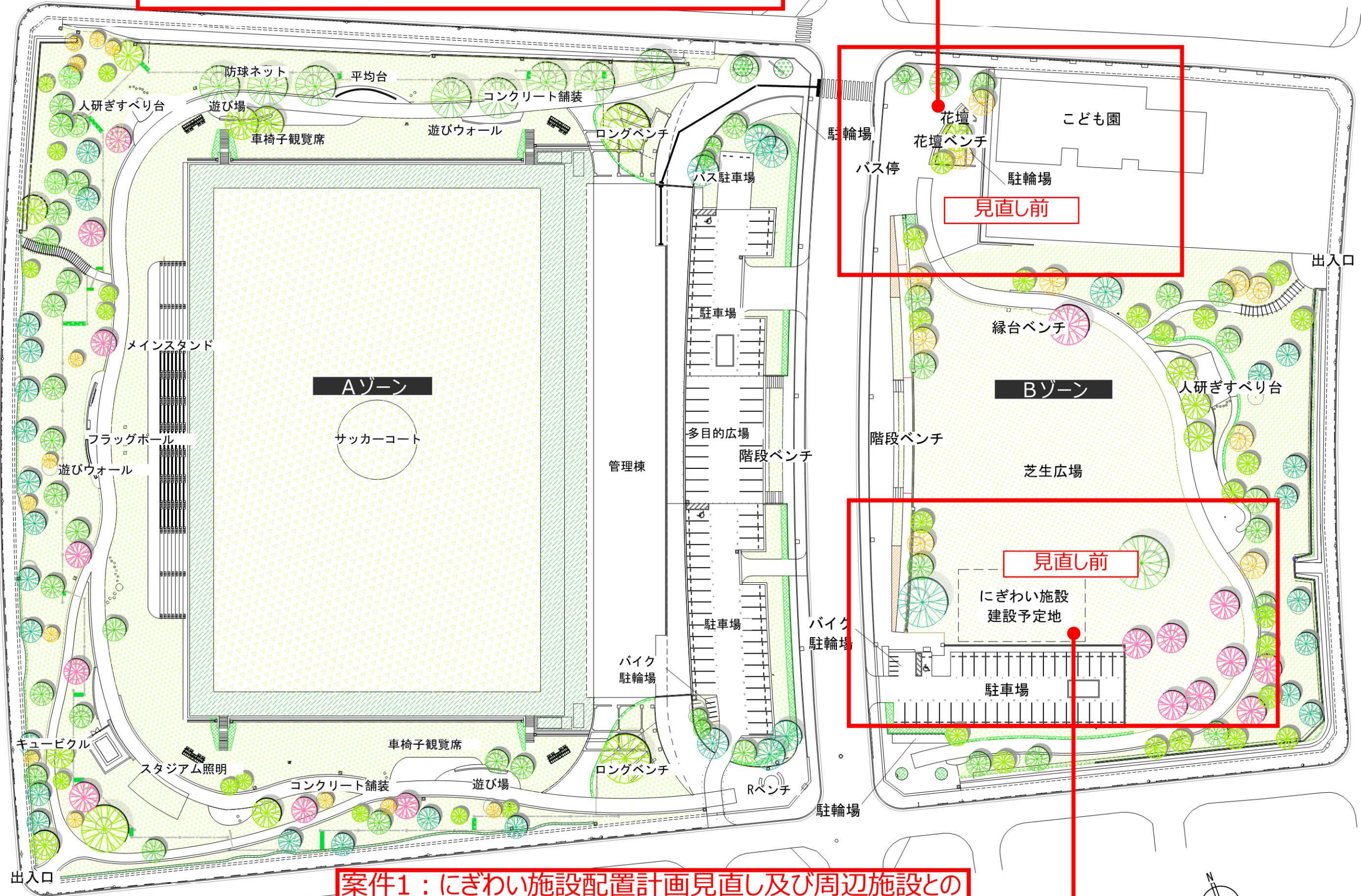
ご確認資料：【資料 1 及び 3】本ファイル P.3、P.6

以上

案件2：Bゾーン北側公園入口付近の見直しについて
(資料3参照 P.6)

資料1
Bゾーン全体配置

複合商業施設



案件1：にぎわい施設配置計画見直し及び周辺施設との
つながりについて (資料2参照 P.4～5)

にぎわい施設 最新計画図

P.5パースアングル①

P.5パースアングル②

芝生広場エリア

デッキ空間はにぎわい施設の北側と東側を中心に設け公園やAゾーン側を望める計画とします。

滑り台やブランコ等の遊具については、建築物と一体的に計画可能かメーカーと調整中です。

飛び跳ね遊具を規模縮小し、丘とにぎわい施設に囲まれた配置とすることで囲われ感のある空間とします。

建築の配置を全体的に西へ寄せました。

丘と建築に囲まれた遊具空間

P.5パースアングル④

P.5パースアングル③

南花台1号線側からは1/12勾配でスロープを設けアクセスしやすい計画とします。

東側の丘をにぎわい施設の方へ連続させ公園と建築の一体化を図ります。

駐車場東側からもにぎわい施設へアクセス可能となるよう園路を検討しております。

伝声遊具
(公園側)
案B:丘向こう側
※顔が見えない位置関係

伝声遊具
(公園側)
案A:丘上側
※顔を見れる位置関係

にぎわい施設 検討パース



